

**東海大学 2025 年 4 月公募 Tokai-SPRING SACRA**  
**「総合力で未来創造に挑み続ける博士人財育成プログラム」**

## 申請書

【青文字は消去すること】

|                                   |                                           |
|-----------------------------------|-------------------------------------------|
| 提出年月日                             | 2025 年月日                                  |
| 氏名のよみがな                           |                                           |
| 申請者氏名                             |                                           |
| 現在の学生証番号                          | 【東海大学に所属する者のみ】                            |
| 現在の所属大学名                          |                                           |
| 現在の大学院・専攻・学年(・セメスター)              |                                           |
| E-mail アドレス                       |                                           |
| (携帯)電話番号                          |                                           |
| SACRA 採用開始時期                      | ①2025 年 10 月    ②2026 年 4 月    【一方を消す】    |
| SACRA 採用開始時の大学院・専攻・学年・セメスター       |                                           |
| SACRA 採用開始時の研究指導教員の氏名・学部・学科・職位    |                                           |
| 国籍(留学生のみ記載)                       |                                           |
| 東海大学特定助手に採用されている                  | ○ ×    【一方を消す】                            |
| 東海大学特定助手に応募予定である                  | ○ ×    【一方を消す】                            |
| SACRA に採用された場合、特定助手は辞退するまたは応募しない  | ○ ×    【一方を消す】                            |
| JSPS 特別研究員に申請中(予定)                | ○ ×    【一方を消す】                            |
| 過去に特別研究員に申請した場合の結果と評価             | 不採択 A, 不採択 B, 不採択 C【いずれかを消す、該当しない場合は全て消す】 |
| 指導教員の承諾を得た                        | ○ ×    【一方を消す】                            |
| 私費留学生である(留学生のみ)                   | ○ ×    【一方を消す】                            |
| 2025 年度に 240 万円/年以上の給与所得(見込み)が無い* | ○ ×    【一方を消す】                            |

\* 所得証明を提出していただく場合があります。

記載された個人情報、申請に関わる業務の遂行にのみ利用し、それ以外の目的には使用しません。

- 公募要領をよく読み申請すること
- 本紙を含めずに、次ページから 5 枚以内に収めること(このページを含め全 6 ページ以内)
- 11 ポイント以上のフォントを用いること
- 必要に応じて、図や表などを用いて構わない
- Word のフォーマット(余白・マージンサイズ、行間など)を変更しないこと
- PDF ファイル形式とし、指定の E メールアドレスにファイル添付で送ること
- ファイル名に氏名を入れること(例: 申請書 SuzukiTaro.pdf)
- 多様な専門分野の審査員が審査することから、理解しやすいよう分かりやすい表現で記載すること

1. 博士課程(後期)での研究課題名

2. 研究計画(背景、目的、意義、研究方法、研究計画、先進性、独創性・創造性、学術論文などの公刊見通しなど)を記載すること。これまでの研究成果(論文、著書、学会発表、受賞など)があれば文中に記載すること。その際、著者や共著者を記載する際は、自身にアンダーラインを記すこと。論文は査読の有無を記すこと。

3. 自己分析(自身の強み、弱みなど)について記載すること。SACRA プログラムの目的やキャリア開発・育成コンテンツに対する理解度を評価対象とするので、SACRA プログラムとの関連を意識して記載すること。

4. 自身の研究成果・知識・技術が社会・地域課題解決にどのように還元できるか記載すること。SACRA プログラムとの関連を意識して記載すること。

5. 自身が目指す人材像(10 年後の自身の姿や将来の夢など)について記載すること。SACRA プログラムとの関連を意識して記載すること。